



国際モダンホスピタルショー2015

INTERNATIONAL MODERN HOSPITAL SHOW 2015

7月15日(水) ▶ 16日(木) ▶ 17日(金) 10:00~17:00

東京ビッグサイト 東展示棟4・5・6ホール、会議棟

健康・医療・福祉の新時代へ

～連携と地域包括ケアの充実を目指して～

ご案内



ホームページ(URL)アドレスが
新しくなりました

国際モダンホスピタルショー2015ホームページURL

<http://noma-hs.jp/>

ごあいさつ

いつも皆様の暖かいご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、医療・福祉を取り巻く環境は、高齢者の医療制度、救急医療、医師・看護師不足、医療機関とりわけ病院の経営健全化、医療継続の計画策定等、大変厳しい状況に置かれております。

こうした中で「国際モダンホスピタルショー2015」は、未来に向けた明るいメッセージ「健康・医療・福祉の新時代へ～連携と地域包括ケアの充実を目指して～」をテーマに開催いたします。

主催者企画展示は、「健康・医療・福祉に活躍する看護・介護ロボット」をテーマに、医療用ロボットの活用事例の報告と装着体験もしていただき、癒しやコミュニケーションロボットについても、デイサービス、介護老人保健施設などでの事例をパネルと製品展示でご紹介します。またスポット展示では「医療・介護・ヘルスケア分野におけるICTの新潮流～急速な進化を遂げる「ウェアラブル」の活用～」をテーマに、医療・介護・ヘルスケアの世界で広がりを見せるウェアラブルの活躍がどこまで進んでいるのか、実際に使用され始めているウェアラブル機器をご紹介します。さらに、特別企画として毎回好評を得ております「第8回こんなものを作ってみました！看護のアイデアde賞」も引き続き実施します。参加者の関心が高いカンファレンス・セミナーでは時宜を得た最新情報と満足度を皆様に提供できるよう充実に努めました。是非とも、この機会に多くの方々のご来場をお待ち申しあげております。

主催

一般社団法人 日本病院会 / 一般社団法人 日本経営協会

主催者企画展示 「健康・医療・福祉に活躍する看護・介護ロボット」

高齢化が進んだ我が国が直面する課題、介護者の負担軽減のためのロボットや要介護者の自立支援用ロボット。またデイサービスや介護老人保健施設などで入所者のセラピーを目的として生まれた癒しやコミュニケーションなどの医療用ロボットは日々進化しています。今回の主催者企画展示では、医療用ロボットの活用事例の報告と装着体験もしていただけます。また癒しやコミュニケーションロボットについても、デイサービス、介護老人保健施設などでの事例をパネルと製品展示でご紹介します。

スポット展示

「医療・介護・ヘルスケア分野におけるICTの新潮流～急速な進化を遂げる「ウェアラブル」の活用～」

ウェアラブル・モバイルヘルスコーナー

リストバンド型端末、メガネ型端末、着衣型生体センサー、腕時計型端末、活動量計、ヘルスケアアプリなど、医療向けウェアラブル機器等を提案する出展者を募集します。

セミナーステージ②においてセミナーも実施

ブックコーナー

医療・看護・介護等に関する書籍等を紹介するとともに販売を行います。

病院経営を支える医療安全とコスト管理コーナー

院内感染制御システム、医療器材管理システム、手術室業務支援ソフト、ヒューマンエラー対策研修など、安全管理を支援する製品やサービスおよび、経営コストの削減に役立つ製品やサービス等について提案するコーナーです。

セミナーステージ③においてセミナーも実施

出展者プレゼンテーションセミナー

ホスピタルショウカンファレンス

日本病院会 公開シンポジウム

医療連携・セキュリティ対策コーナー

院内や地域での医療連携を支援するクラウド型システムやネットワークシステム、施設外業務支援、紹介患者管理システム、認証・アクセス管理、モバイル機器などを提案するコーナーです。

セミナーステージ①においてセミナーも実施

医用画像・映像ソリューションコーナー

医用画像・映像管理システム、手術室映像統合システム、検査画像統合システム、文書・画像一元管理システム、モニタ、画像診断装置など医用画像・映像に関わるシステム・機器等について提案するコーナーです。

セミナーステージ①においてセミナーも実施

在宅医療・介護コーナー

在宅での看護や介護、訪問医療に役立つ設備や機器などを紹介、提案するコーナーです。

セミナーステージ②においてセミナーも実施

あると便利なグッズコーナー

医療情報システムゾーン

医療機器、環境設備ゾーン

健診・ヘルスケアゾーン

看護・介護・リハビリゾーン

施設運営サポート・サービスゾーン

全体展示構成

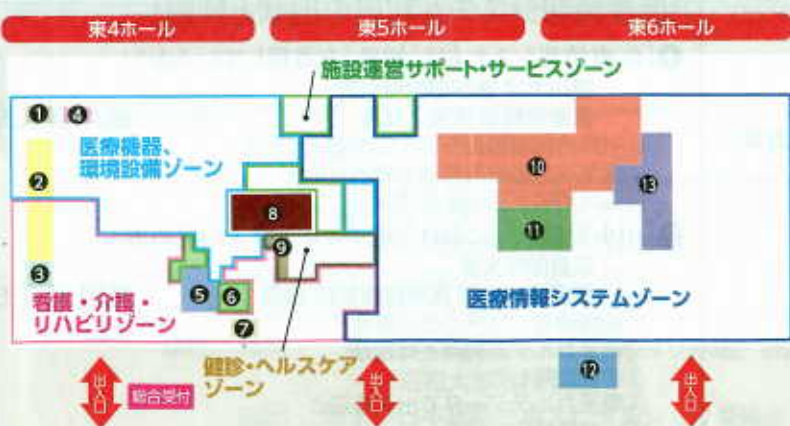
特別企画



国際モダンホスピタルショウは、カーボンオフセットに取り組んでいます。「カーボン・オフセットプロバイダー 株式会社イーキ」



国際モダンホスピタルショウ会場 (東展示棟4・5・6ホール)



- ① 後援・協賛団体／学会インフォメーションコーナー
- ② ブックコーナー
- ③ あると便利なグッズコーナー
- ④ 看護のアイデア de 賞
- ⑤ 在宅医療・介護コーナー
- ⑥ 病院経営を支える医療安全とコスト管理コーナー
- ⑦ 日本病院会コーナー
- ⑧ 主催者企画展示「健康・医療・福祉に活躍する看護・介護ロボット」
セミナーステージ①
- ⑨ ウェアラブル・モバイルヘルスコーナー
- ⑩ 医療連携・セキュリティ対策コーナー
- ⑪ スポット展示「医療・介護・ヘルスケア分野におけるICTの新潮流
～急速な進化を遂げる「ウェアラブル」の活用～」
セミナーステージ②
- ⑫ 出展者プレゼンテーションセミナーBコース
- ⑬ 医用画像・映像ソリューションコーナー

※カンファレンスプログラムは都合により演題などが変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

★最終ページの参加要領・参加申込書にてお申し込みください。(参加料：最終ページに記載)

7月15日水

C-1 オープニングセッション 11:00～12:00

「今、求められている医療提供体制改革」

一般社団法人日本病院会

会長 堺 常雄



- ①地域医療構想
- ②医療費適正化
- ③「やりたい医療」の追求はできるのか



C-2 トピック 13:15～15:15

「地域包括ケアシステムの実現を目指して」

株式会社メディヴァ 代表取締役

大石 佳能子氏

- ①「総論」
 - 地域包括ケアシステムの背景と目指すもの
 - 海外事例(オランダ、イギリス等)
 - 地域包括ケアシステムと在宅医療
- ②「ケーススタディ」
 - 地域包括ケアシステムの立ち上げ実例(横浜市青葉区)
 - 柏プロジェクトの成果
- ③「ICTシステム」
 - 多職種連携ICTシステムの比較と選び方
- ④「今後の課題と解決の方向性」

7月16日木

C-3 病院経営フォーラム 10:30～12:30

「マイナンバー制度の医療分野での活用について」

●「医療と番号制度・個人情報保護」

一般財団法人医療情報システム開発センター 理事長
東京大学大学院医学系研究科准教授 医学博士・医師

山本 隆一氏

- ①データ指向時代と医療・健康情報
- ②医療等ID(番号制度)の方向性
- ③番号制度下の医療における個人情報保護

C-4 特別フォーラム 13:30～15:30

「ロボットを利用したリハビリテーション」

①「これからのリハビリテーション医療～リハビリテーションロボットの活かし方～」

佐賀大学医学部附属病院 先進総合機能回復センター

リハビリテーション科 副センター長 教授 浅見 豊子氏

- ①リハビリテーションロボットの種類
- ②リハビリテーション医療におけるロボット導入の利点
- ③リハビリテーションロボットの今後の展開

②「介護ロボットを利用した機能回復訓練の有効性と訓練の実際～実際の治療現場で感じたこと～」

医療法人社団 成仁会 長田病院 リハビリテーション室長 理学療法士 佐治 周平氏

- ①介護ロボットを使用するにあたっての経緯
- ②使用ロボットと実際の使用場面(治療場面)
- ③臨床現場で気づいたこと
- ④問題点・今後の展望

C-5 看護セッション 10:30～12:30

「看護におけるモバイル利用と質評価の実際」

①「訪問看護のICT化への取組」

セコム医療システム株式会社

取締役 訪問看護ステーション 看護部 部長 國本 陽子氏

- 「モバイル導入の実際」

②「看護の質評価と病棟マネジメント

～労働と看護の質データベースDiNQLを活用して～

公益社団法人 日本看護協会

常任理事 松月 みどり氏

- ①看護の質評価と労働と看護の質データベース事業について
- ②ベンチマーク評価と看護部および病棟の目標管理への活用
- ③戦略的にエビデンスデータとして看護管理に活用する

C-6 ITフォーラム① 10:40～12:35

「健康・医療分野におけるビッグデータの活用」

①「医療ビッグデータの分析・可視化がここまで可能になった」

社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 院長 副島 秀久氏

- ①電子クリニカルパス
- ②新型分析ビューワー
- ③電子カルテの今後の展開

②「健康ビッグデータ解析で「寿命革命」を」

～疾患予兆発見プロジェクト戦略～

弘前大学 COI研究推進機構

教授・戦略統括 村下 公一氏

- ①COI認知症等疾患予兆発見プロジェクト戦略とめざす姿(ビジョン)
- ②研究フィールドの特徴とビッグデータ解析状況(研究成果トピックス)
- ③弘前COI拠点基本戦略と社会実装に向けた具体的展開

7月17日金

C-7 スペシャルセッション 13:30～15:30

「国際化時代の医療通訳」

●「急増する外国人への、言葉のおもてなし」

藤田保健衛生大学 客員准教授

群馬大学 非常勤講師 瀧澤 清美氏

- ①国政の医療通訳の取り組みと方向性
- ②国際的な医療通訳の現状と課題
- ③遠隔医療通訳の取り組み
- ④外国人受け入れ認証病院の取り組み
- ⑤医療通訳支援システムのデモンストレーション

C-8 ITフォーラム② 13:15～15:25

「医療情報システム利用の現状と課題」

①「医療情報システムは「知識」を蓄積しているか？」

香川大学 医学部附属病院

医療情報部 教授/部長 横井 英人氏

- ①近年の医療情報システムの動向
- ②医薬品医療機器規制と電子カルテ
- ③臨床研究支援と医療情報

②「中小規模病院における電子カルテ導入の進め方」

広島国際大学

医療経営学部 医療経営学科 教授 笹川 紀夫氏

- ①病院情報システムの必要性
- ②電子カルテの利点と問題点
- ③導入に際して
- ④電子カルテデータで出来ること
- ⑤人材育成について

7月15日水 (120名)

7月16日木 (250名)

7月17日金 (120名)

A-1

「現在の医療・福祉に必要とされるテーマ」にてセミナーを予定。

(主催者または出展者による発表にて調整中)

詳細はホスピタルショウホームページ
<http://noma-hs.jp/>

をご覧ください。

A-5

「現在の医療・福祉に必要とされるテーマ」にてセミナーを予定。

(主催者または出展者による発表にて調整中)

詳細はホスピタルショウホームページ
<http://noma-hs.jp/>

をご覧ください。

A-9

「日本医師会 ORCA プロジェクト」が進めるICTを用いた地域医療連携について
日本医師会総合政策研究機構

主任研究員 西川 好信氏

(公社)日本医師会が推進するORCAプロジェクトが取り組む、ICTを用いた医療と介護の情報連携や、かかりつけ連携手帳などの具体的な施策を中心に紹介します。

A-2

「現在の医療・福祉に必要とされるテーマ」にてセミナーを予定。

(主催者または出展者による発表にて調整中)

詳細はホスピタルショウホームページ
<http://noma-hs.jp/>

をご覧ください。

A-6

「東芝の提案する地域包括ケアソリューション」

社会福祉法人 聖隷福祉事業団/株東芝

システムやクラウドサービス、最新のウェアラブルデバイスの活用など、医療・介護の現場で役立つソリューションを、具体的な利用実績や評価を踏まえてご紹介します。

※医療は専業・公営行政事業委託

A-10

「病院におけるIoT環境構築について(仮)」

福井大学 医学部附属病院
医療情報部 副部長/准教授
総合情報基盤センター
副センター長 情報セキュリティ部門長

山下 芳範氏

詳細・最新情報はホームページで更新いたします。

A-3

東芝メディカルシステムズ株/株東芝

「電子カルテによる小児早期警告スコアリングシステム(PEWSS)運用と急変対応への医療安全」

北九州市立八幡病院

小児科主任部長・小児救急センター長 神園 淳司氏
子どものバイタル・サインへの傾聴と病態情報の共有の確立を目指した小児早期警告スコアリングシステムの導入による院内急変対応や病態認識への効果を紹介します。

A-7

Sky株

「そうか! そんな方法もあったんだ"PC管理"〜リスクに立ち向かう3つの機能〜」

名古屋掖済会病院

情報管理センター長 奥村 幸光氏

PCトラブルはすぐに対策しないと診療行為に大きな影響をもたらします。本セミナーでは、ツールを利用したこれからのPC管理方法についてご紹介します。

A-11

「健診・人間ドック分野の最新動向と今後」

株ハーディ

代表取締役 社長 矢後 昭彦氏

すっかり恒例となった本講では、健診・人間ドック領域にフォーカス。この1年間を振り返るとともに、そこに見出せる様々な胎動について、平易な解説を加えてまいります。

A-4

テラリコン・インコーポレイテッド

「診療連携での画像データ取扱いにおける問題点と解決のヒント」

東京女子医科大学 画像診断学・核医学講座

主任教授 坂井 修二氏

紹介病院から持ち込まれる画像データを院内システムと連携し、迅速にかつ円滑に診療に結びつけるか当院事例を踏まえ解説する。また将来的に可能としたい新たな連携方法についても論ずる。

A-8

インターシステムズジャパン(株)

「ICTマネジメントによる有機的連鎖の実現に向けた医療情報基盤構築の取り組み」

広島赤十字・原爆病院 医療情報管理課 主任

上級医療情報技師 医用画像情報専門技師

公認医療情報システム監査人 個人情報保護士

島川 龍哉氏
医療環境の変化に合わせて病院経営の健全化と医療の質向上を図るために、階層別に親和性の高い医療情報基盤構築を実現することで新たな可能性を見出す戦略的方策を紹介します。

A-12

「現在の医療・福祉に必要とされるテーマ」にてセミナーを予定。

(主催者または出展者による発表にて調整中)

詳細はホスピタルショウホームページ
<http://noma-hs.jp/>

をご覧ください。

日本病院会主催 公開シンポジウム

会場：会議棟 6階 606号室

テーマ：「病院の新時代－何が変わるのか－」

平成27年7月15日(水) 13:30~16:30 (参加料：無料)

プログラム：基調講演

相澤 孝夫 (日本病院会 副会長)

シンポジストによる発表

本田 麻由美 (日本病院会ホスピタルショウ委員会 委員)

(読売新聞編集局社会保障部 次長)

栗原 正紀 (長崎リハビリ病院 院長)

早坂 由美子 (北里大学病院トータルサポートセンター課長補佐)

座長：有賀 徹 (日本病院会 ホスピタルショウ委員会 副委員長)

(昭和大学病院 院長)

山元 恵子 (日本病院会ホスピタルショウ委員会 委員)

(富山福祉短期大学 教授)

※参加には事前のお申し込みが必要です。

●詳しくは日本病院会 ホームページをご覧ください。

<http://www.hospital.or.jp/>

日本病院会 ホスピタルショウ2015

公開シンポジウム事務局

Email: imhs2015@hospital.or.jp

FAX: 03-3238-6789

電話: 03-3265-0077

※平日 9:00~17:00

★最終ページの参加要領・参加申込書にてお申し込みください。

7月15日(水) (80名)

出展者プレゼンテーションセミナーA・Bコースは、
事前登録が必要です。
聴講希望の方は必ず事前にお申し込みください。

プログラムは都合により変更などが変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

最新情報はホームページ
<http://noma-hs.jp/>

をご覧ください。

B-1 株式会社ワイズマン

「地域包括ケアにおけるIT化の現状と対策～ハード面とソフト面の考え方～」

メディキャスト様

統括マネージャー 大西 大輔氏

地域包括ケアにおけるIT化に向けて「医療と介護の連携」や「在宅医療におけるスマートデバイスの活用」「補助金の活用」など、現状と対策や今後のアプローチについて解説します。

B-2 日本医業経営コンサルタント協会

「医療職の離職防止から、生産性向上(=WLB実現)へ～活用できる職員満足度調査の事例～」

認定登録 医業経営コンサルタント/
株式会社フェアアンドイノベーション 代表取締役
永瀬 隆之氏

医療職のモチベーションと組織運営を調査データで解説します。離職率低減からワーク・ライフ・バランス実現まで、医療の質向上へ結びつける考え方と実践事例を紹介いたします。

B-3 東京ガス(株)

「20世紀型病院から21世紀型病院へ」

14:30～15:45

東京大学

名誉教授 長澤 泰氏

中世の病院は修道院の様態を擬した患者の死に場所だった。20世紀の病院は工場の姿をした病気が治る場所となった。21世紀の病院建築はどのような姿か？最新動向を紹介する。

7月16日(木) (80名)

B-5 テラリコン・インコーポレイテッド

「電子カルテ時代での医療画像情報の管理・活用～統合管理・参照環境の動向と今後への期待～」

徳島大学病院 病院情報センター 副部長/
北海道大学大学院保健科学院 社会医情報学研究室 島井 健一郎氏
扱う医療画像は多様化・大量化し、参照・出力のニーズは多様化・複雑化する中、いかに統合的な情報管理を考え、画像情報を活用していくのか、新動向も踏まえ、解説します。

B-6 株式会社ケアコム

「もうひとつの医療ビッグデータ～看護における可能性と展望」

九州大学病院

メディカル・インフォメーションセンター 教授 中島 直樹氏
位置検知・動線分析・看護行動の識別など、看護領域における解析対象データの範囲が広がる事による、看護業務の変化の可能性と展望についてご説明します。

※医療従事者・臨床工学技士等限定

B-7 日本医業経営コンサルタント協会

「地域医療ビジョンと医療機関経営(仮)」

東京大学 政策ビジョン研究センター
特任教授 尾形 裕也氏

2014年の法改正によって、病床機能報告制度の運用が始まり、国のガイドラインに基づき、都道府県は地域医療構想(ビジョン)を策定することとなった。地域医療ビジョンとこれを踏まえた医療機関の経営戦略について考察する。

B-8 (一般社)保健医療福祉情報システム工業会

「医療IT業界をめぐる動向ガイダンス」

(一般社)保健医療福祉情報システム工業会
戦略企画部 運営幹事 真野 誠氏

医療業界、医療IT業界に影響を与える制度、政策の概要及び最新の動向を紹介いたします。また、業界として目指すべき方向性を示したJAHIS2025ビジョンも紹介いたします。

B-9 テクマトリックス(株)

「進化する医療情報クラウド「NOBORI」」

テクマトリックス様
医療システム事業部 医療システム副部長
重藤 章郎氏

現在放射線画像情報を中心に300を超える医療機関で採用された安心のクラウドサービスの全容と、クラウド環境を活用した新たな地域連携サービスについて発表致します。

7月17日(金) (80名)

B-10 株式会社UBIC MEDICAL

「人工知能を用いた転倒・転落防止システムに関する共同研究の概要と結果」

株式会社UBIC MEDICAL 取締役
株式会社UBIC 執行役員 CTO 行動情報科学研究所 所長 武田 秀樹氏
電子カルテの自由記載項目より、転倒・転落につながる可能性の高い意識障害(せん妄を含む注意力の低下)を抽出し、転倒・転落事故の減少を目指した共同研究結果を紹介。

B-11 株式会社ケアコム/株式会社ヘルスケアリレイションズ

「多職種双方向連携「さどひまわりネット」～佐渡島の挑戦～」

NPO法人佐渡地域医療連携推進協議会 理事
さどひまわりネット 管理委員会 委員長
新潟県厚生連佐渡総合病院 副院長 佐藤 賢治氏
薬局含む医療機関の情報を、施設規模や電子カルテの有無を問わずに収集・共有し、介護サービス提供者ともコミュニケーションを図るシステムの構築と運用、課題

※医療従事者・臨床工学技士等限定

B-12 京セラ丸善システムインテグレーション(株)

「地域包括最前線！川根本町バーチャルホスピタル構想の取り組み」

静岡県立総合病院
医療連携管理監 地域医療ネットワークセンター・センター長
兼川根本町いやしりの里診療所 所長 清水 史郎氏

クオリティ・オブ・ライフ実現の地域完結型医療体制の構築を目指し、高度情報基盤の利活用で町民情報端末を、生涯カルテ・医療サービスとして提供する取り組みをご紹介します。

B-13 株式会社マトリクス

「勤務表づくりは病棟視点だけでなく、病院経営視点も！」

株式会社マトリクス
代表取締役 小林 孝弘氏

自動生成は手間削減に加えて経営視点の勤務表作りも可能にします。将来の看護配置予測と併せて、スタッフにも、病院にも、もちろん患者にも良い結果をもたらしてくれます。

B-14 シュプリンガー・ジャパン(株)

「病院での海外文献入手の最新動向～利用者や病院のそれぞれの目線で～」

シュプリンガー・ジャパン(株)
営業部コーポレート・チーム アカウント・マネージャー
財津 与美氏

海外文献の入手方法について、電子化をキーワードにSpringer社での事例と共に、実際の「利用者」と研修医向け環境整備等の「病院全体」との2つの観点で最新動向をご紹介します。

特別企画

第8回 こんなものを作ってみました！看護のアイデアde賞

看護のアイデアde賞

特別企画として、患者さんのケアや医療施設に携わる方たちの着眼によって生み出された様々な改善工夫・アイデアで実現した作品を募集しました。

25点の応募があり審査委員会において、グランプリ1点、準グランプリ2点、さらに「ハッピーde賞」*「スマイルde賞」*「IT de賞」*が各1点、計6点が選ばれました。ホスピタルショウ会場内において、各賞の授賞式・作品紹介(スピーチ)と、入選作品の展示、および全応募作品の一覧パネル掲示を行なう予定です。各賞の授賞式、作品紹介(スピーチ)を主催者企画セミナーステージで開催します。

- | | | | |
|----------|----------------------|----------------|-------------------------------|
| ★★★グランプリ | ● 洗ってネット | 「洗ってネット」 | 社会医療法人若弘会 若草第一病院 |
| ★★準グランプリ | ● ペーパーホルダー | 「どこでもペーパーホルダー」 | 社会医療法人志聖会 総合犬山中央病院 |
| | ● ストーマパウチ切り抜き器 | 「ストーマパウチパンチャー」 | 渡町台外科病院 |
| ★ハッピーde賞 | ● 車椅子用コールベル | 「どこでもリンリン」 | 公益財団法人小倉医療協会 三萩野病院 |
| ★スマイルde賞 | ● 下肢拘縮のある患者の安全・安楽足浴器 | 「快適足浴ムーターワー」 | 社会福祉法人浴風会 高齢者保健医療総合センター 浴風会病院 |
| ★IT de賞 | ● 心カテオリエンテーション電子ブック | 「心カテeBookパッド」 | 独立行政法人国立病院機構 北海道医療センター |

セミナーステージ①

場所：東5・6ホール中央

「医療連携・セキュリティ対策コーナー」「医用画像・映像ソリューションコーナー」の出展者プレゼンテーションセミナーを開催。直接会場にお越しください。(要領無料)

7月15日水	7月16日木	7月17日金
	「必見!医療機関における情報漏洩対策とIT資産管理のスタンダード」 株式会社ディー・オー・エス	「地図で見る、病院経営のための地域医療連携と将来需要分析」 ESRIジャパン(株)
「地域医療構想に備えた分析入門～病床転換シミュレーション～」 ニッセイ情報テクノロジー(株)	「医療画像システムの運用～リプレイス時の課題と注意点～」 株式会社インフィニットテクノロジー	医療連携・セキュリティに関するソリューション事例などをご紹介します。 詳細はホームページにてご確認ください。 株式会社エムアンドエイチ
「映像信号キャプチャ製品の医療への採用事例～PACSから宇宙まで～」 株式会社アルゴ	「院内外における脅威とその対策について 端末防御ソリューション」 株式会社東陽テクニカ	「ドキュメントファイリングシステム「HyMarks DARTS®」の活用事例」 株式会社マックスシステム
「なぜ在宅医療と多職種連携に情報共有システムが重要なのか」 株式会社カナミックネットワーク	「クラウドで変えよう画像診断」 ケアストリームヘルス(株)	「病院に求められる「情報漏洩対策」と「IT資産管理」」 Sky(株)
「PSPが考える地域医療における検査予約と画像共有」 PSP(株)	「周産期システムを活用した地域連携ネットワークシステムのご紹介」 株式会社ミトラ	「ウェブホスティングで効果的なモニタ管理」 EIZO(株)
「医療現場での情報セキュリティ対策～ITの利活用とセキュリティログの重要性」 株式会社ディアイティ	「プログラミング不要。iPadでもブラウザでも利用可能なプラットフォームの新機能」 ファイルメーカー(株)	「遠隔医療を実現するビデオ会議ソリューションVidyo」 丸紅情報システムズ(株)
	「患者を守る、リアルタイムロケーション応用技術。その課題と解決への道。」 南礫川システムデザイン事務所	「医療データ外部保存を身近に」 ナカシマメディカルシステムズ(株)

セミナーステージ②

場所：東4・5ホール中央

「在宅医療・介護コーナー」「ウェアラブル・モバイルヘルスコーナー」「病院経営を支える医療安全とコスト管理コーナー」の出展者プレゼンテーションセミナー、看護のアイデアde賞受賞作品の表彰と作品紹介スピーチ、主催者セミナーを開催。直接会場にお越しください。(要領無料)

7月15日水	7月16日木	7月17日金
		主催者セミナー 「ハードクレーマーから病院を守れ!～常識が通用しない患者・家族の対応策～」 株式会社MCS 社会保険労務士法人MCS
「医療機関によるe-ラーニングの導入事例紹介～研修効果とコスト削減対策～」 株式会社デジタル・ナレッジ	主催者セミナー 「チーム医療がうまくいく労務管理のツボ」 株式会社MCS 社会保険労務士法人MCS	「東芝のウェアラブルセンシング技術とヘルスケアサービス」 株式会社東芝
「iPhone/iPod touchを利用の、他業界事例から学ぶ～医療業界への適用」 株式会社アスタリスク	「導入病院の担当者が語る 多用途サインシステム[Hospi × Touch]の活用事例」 名古屋第二赤十字病院 外来業務課長 小林 俊之氏 株式会社APEX	「病院清掃からはじまる感染症対策～安心・安全な病院環境とは～」 若手医科大学附属病院 医療安全管理部 感染症対策室 小野寺 直人氏 協栄テックス(株)
「手術器材滅菌・洗浄管理システム～トレーサビリティの確立～」 株式会社メッツ/三井情報(株)	「介護における口腔ケア～口腔ケア・口腔リハビリの基礎と応用～」 社会福祉法人 中川社会 助産科 助産師 吉尾 恵子氏 ウエルテック(株)	13:30～14:45 看護のアイデアde賞 表彰式/作品紹介(スピーチ) ●グランプリ ●準グランプリ ●ハッピーde賞 ●スマイルde賞 ●IT de賞
「新しい認知症対策 ミッケルアート～高齢者とのコミュニケーションツール～」 シーホネンス(株)	「JCIの認証と外国人患者受入のための安心できる医療体制づくり」 ジャパンメディカルツーリズム(株)・JCIアドバイザー	主催者セミナー 「現在の医療・福祉に必要とされるテーマ」でのセミナーを予定。 詳細はホスピタルショーホームページhttp://www.noma-hs.jp/をご覧ください。
主催者セミナー 「現在の医療・福祉に必要とされるテーマ」でのセミナーを予定。 詳細はホスピタルショーホームページhttp://www.noma-hs.jp/をご覧ください。	主催者セミナー 「国際化時代の医療通訳」～医療通訳支援システムの紹介～ 株式会社C&T	主催者セミナー 「現在の医療・福祉に必要とされるテーマ」でのセミナーを予定。 詳細はホスピタルショーホームページhttp://www.noma-hs.jp/をご覧ください。

日時：平成27年7月17日(金) 10:00~12:00 (参加費：無料)

テーマ：『電子化による助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)の推進』

日本看護協会 常任理事 福井トシ子氏
日本看護協会 健康政策部助産師課 早川ひと美氏

事前申し込み：

「モダンホスピタルショー2015セミナー申込み」の件名で日本看護協会助産師課(josanshi@nurse.or.jp)までメールでお申し込みください。
メールには、企業または病院名と参加者氏名をご記入ください。
※なお、当日参加も受付ます。

対象者：①電子カルテのベンダー様
②助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)を導入しようとする病院の看護管理者・産科病棟の看護管理者等
③院内情報担当の看護職等

(2015年4月24日現在)

出展者一覧

出展製品、ゾーン別・分野別出展者一覧、会場案内など
詳細はhttp://noma-hs.jpをご覧ください。

- ① 株式会社アークテック
アーレイマーケティング㈱
新アイ・エス・ピー
アイテック販売販売㈱
アイネットシステムズ㈱
株式会社IHO
アイホン㈱
株式会社アイエル
株式会社石川ユニフォームカンパニー
株式会社アサヒ電子研究所
株式会社アシスト
株式会社アストロステージ
株式会社アズワン
株式会社医療生情報システム
株式会社アップルドクター
株式会社アドバンストメディア
株式会社アドバンテック
株式会社アプロンワールド
株式会社アマノ
株式会社アライドテレビシス
株式会社アリストジャパン
株式会社アルメックス
株式会社石川コンピュータ・センター
株式会社イモビリティシステム
株式会社イトーキ
株式会社イボナコロジー
株式会社イマムラ
株式会社医用工学研究所
株式会社インターグループ
株式会社インターシステムズジャパン
株式会社インテル
株式会社インフォコム
株式会社インフォセンス
株式会社ヴァイスタ
株式会社ヴァイエムウェア
株式会社ウイングアープロシス
株式会社ウインテクノ
株式会社エアロスペース
株式会社エイチ・アイ・ティ
株式会社ADL.G
株式会社イー・アイ・エス
株式会社エクスセル・フリエイツ
株式会社エスエフ・新河
株式会社エスケイ・エレクトロニクス
株式会社エスシーシー
株式会社S.J.メディカル
株式会社SBS情報システム

- NECネクスソリューションズ㈱
株式会社NHCS
株式会社NDソフトウェア
株式会社エスディエーターセキュリティシステムズ
株式会社エプソン販売販売
株式会社エリメントHRC
株式会社エレクター
株式会社ELP
株式会社オージー・技研
株式会社小笠原
株式会社岡村製作所
株式会社オカモト
株式会社御沖データ
株式会社オムロンコンピュータ
株式会社オリアー
② 株式会社カーテックス
株式会社電田医療情報
株式会社河津博
株式会社キヤノンITSメディカル
株式会社キヤノンマーケティングジャパン
株式会社キャピタルメディカ
株式会社キャリアサービス
株式会社京セラシステムインテグレーション
株式会社グリーンハウス
株式会社グローリー
株式会社クロスウェイ
株式会社ケアコム
株式会社KRDCコーポレーション
株式会社ケアフォース
株式会社ケルン
株式会社ケコア
株式会社鴻池運輸
株式会社鴻池メディカル
株式会社コージック
株式会社コクヨファニチャー
株式会社コードニクス・リミテッド
株式会社小松クリエイト
株式会社林コムズ・ブレイン
③ 株式会社語井医療
株式会社サカセ化学工業
株式会社サトーヘルスケア
株式会社三栄メダシス
株式会社サンバックシステム
株式会社サンワサプライ
株式会社三和紙工
株式会社NC&T

- シースター㈱
株式会社CBCエスト
株式会社ジェット
株式会社JBCC
株式会社JVCケンウッド
株式会社システムサポート
株式会社システムロード㈱
株式会社島津エス・ディー
株式会社シャープ
株式会社シナイズシステム
株式会社シュナイダーエレクトロニクス
株式会社シュリンガー・ジャパン
株式会社新情報処理システム研究所
株式会社シロタコーポレーション
株式会社スター精密
株式会社住友モーター
株式会社住友工業
株式会社スルーインターナショナルサービス
株式会社福水ホームテクノ
株式会社セコム医療システム
④ 株式会社大富士製紙
株式会社タイムワールド
株式会社ダイワコーポレーション
株式会社ダイスコンヘルスケア
株式会社タカラベルモント
株式会社タック
株式会社タムラフロンティア
株式会社チトセ
株式会社チ早野ティー・スリー
株式会社ティアンドファイ
株式会社ティビー・アイ
株式会社帝人
株式会社テクノア
株式会社テクノメディカ
株式会社テクノリクス
株式会社JRSシステム(鉄道情報システム)
株式会社テルモ
株式会社東亜システム
株式会社東京ガス
株式会社東光コンピュータ・サービス
株式会社映栄
株式会社映洋アークテック
株式会社東洋羽毛部製販
株式会社TOTO
株式会社トクワター・セレクト
株式会社トップラン・フォームズ
株式会社トプコムエディカルジャパン
株式会社トリスシステムプラザ
株式会社トロンボ
⑤ 株式会社ナースリー
株式会社ナガイレーベン
株式会社ナカバヤシ
株式会社ニチイ学館
株式会社ニッキヤ
株式会社日本アイ・ピー・エム

- 公益社団法人日本産科助産師協会
公益社団法人日本医療機器協会
一般社団法人日本医療情報センター
株式会社工組 日本医療機器協会
日本インターシステムズ
日本空輸㈱
日本光電工業㈱
日本データカード㈱
日本テクノカル・サービス
日本電業㈱
公益財団法人日本訪問看護財団
日本マイグロソフト
日本ロード㈱
株式会社傑ノザ
① 株式会社パーパスジャパン
株式会社ハーディ
株式会社パインシステム
株式会社パナソニック
株式会社パナソニックヘルスケア
株式会社パラマウントベッド
株式会社パルソフトウェアサービス
株式会社日立製作所
株式会社日立INSソフトウェア
株式会社日立キャピタル
株式会社日立産業制御ソリューションズ
株式会社日立メディカルコンピュータ
株式会社日立メディコ
株式会社ヒルソフ・テック
株式会社フインデックス
株式会社フョック
株式会社フクダ電子
株式会社富士ゼロックス
株式会社富士通
株式会社富士フィルムメディカル
株式会社富士フィルムメディカルソリューションズ
株式会社ブラザー販売
株式会社フランスベック
株式会社フリーフォーム
株式会社ブリッジ・モーション・トゥモロー
株式会社プロゼ
株式会社プロテラス
株式会社バードソフト
株式会社ベネフィックス
株式会社ボグメディカル
株式会社一般社団法人医療機器情報システム工業会
株式会社ホスピタルネット
② 株式会社マースター・ケンジ・ソリューション
株式会社マトリクス
株式会社ミナト医科学
株式会社シムム
株式会社メディカシステム
株式会社メディカルアイ
株式会社メディカルプロジェクト
株式会社メディキナー
株式会社メディシステムソリューション
株式会社メルス

- ③ 山崎製パン㈱
株式会社UBIC MEDICAL
④ リコージャパン㈱
株式会社理想科学工業
株式会社阿南システムズ
株式会社ルミネリーメディカル
株式会社レゾナ
⑤ 株式会社ワールドビジネスセンター
株式会社ワウズマン
株式会社ワフズ・システム
Waters Kluwer Health(アメリカ/シンガポール)
Mediature(アメリカ)
ERGOTRON(アメリカ/中国)
ZHO HENG HONG MAGNETIC FILTER PRODUCTS CO., LTD(中国)
MIGAKI TRICE 24100 MEDICAL INSTRUMENTS CO., LTD(中国)
CANADIAN SEGER INDUSTRY & TRADE CO., LTD(中国)
HONGKONG HONGKONG FIBRE PRODUCTS CO., LTD(中国)
VITAMED INSTRUMENT CO., LTD(中国)
Dakan Hongkong Medical Health Devices Co., Ltd(中国)
Sword Wuhan CO., LTD(中国)
Hongda Medical International Co., Ltd(中国)
Highgrade Tech Co., Ltd.(台湾)
河北宏智精密材料制品有限公司(中国)
Vernacare(イギリス)
Kinily(シンガポール)
⑥ 株式会社ESRIジャパン
株式会社エムアンドエイチ
株式会社EMオートテック
株式会社カナメックネットワーク
株式会社キョーコムテック
株式会社キャスケットシステム事務所
株式会社ココミルタヘルスケアカンパニー
株式会社シンフォニア
株式会社Skyline
株式会社ディアアイティ
株式会社ディー・オー・エス
株式会社東陽テクノ
株式会社トレンドマイクログ
株式会社ナカシメディカルシステムズ
株式会社ニッセイ情報テクノロジ
株式会社NTT(NTTグループ)
株式会社NTTデータ
株式会社NTTコム
株式会社NTT西日本
株式会社NTT東日本
株式会社パルソフトウェアサービス
株式会社ピー・シー・イー

- 株式会社ファーストプレス
株式会社ファイルメーカー
株式会社マックスシステム
株式会社ミトラ
⑦ 株式会社医用画像・映像ソリューションセンター
株式会社アルゴ
株式会社イメージファン
株式会社インフィニットテクノロジ
株式会社EIZO
株式会社カリナシステム
株式会社ケアストリームヘルス
株式会社興和光学
株式会社シーメンス・ジャパン
株式会社セブンスティメーションデザイン
株式会社DNPフォトイメージングジャパン
株式会社テラリコン・インコーポレイテッド
株式会社PSP
⑧ 株式会社在宅医療・介護センター
株式会社藤いちら
株式会社ウエルテック
株式会社シーホネンズ
⑨ 株式会社ウェアラブル・モバイルヘルスセンター
株式会社アスタリスク
株式会社サンシステム
株式会社映栄
株式会社ムラタシステム
⑩ 株式会社病院経営を支える医療安全とコスト管理センター
株式会社APEX
株式会社給米テック
株式会社ジャパンメディカルツールリズム
株式会社デジタルナレッジ
株式会社メット
株式会社メディア
株式会社ヤマハモーター・パワープロダクツ
⑪ 株式会社ブックセンター
株式会社インナービジョン
株式会社グロノミ出版
株式会社グローリア21
株式会社総合研究所
株式会社GH
株式会社映いほう
株式会社シルバー産業新聞社
株式会社シルバートレーディング/環境新聞社
株式会社日本医療企画
株式会社ニホン・ミック
株式会社ヒューマンヘルスケアシステム
⑫ 株式会社あると便利なグッズセンター
株式会社シャチハタ
株式会社ヤマト

東京国際展示場「東京ビッグサイト」ご案内

- りんかい線
大崎駅(JR)→ 約13分→ 国際展示場駅(下車徒歩7分)
※大崎駅よりJR埼京線に接続。渋谷、新宿、池袋等と結びます。
天王洲アイル駅(東京モノレール)→ 約7分→ 国際展示場駅(下車徒歩7分)
新木場駅(JR、東京メトロ)→ 約5分→ 国際展示場駅(下車徒歩7分)
路線バス
東京駅八重洲口→ 約40分→ 東京ビッグサイト
門前仲町駅(東京メトロ)→ 約30分→ 東京ビッグサイト
浜松町駅(JR)→ 約40分→ 東京ビッグサイト
水上バス
日の出桟橋(浜松町駅下車)→ 約25分→ 有明客船ターミナル(下車すぐ)
ゆりかもめ
新橋駅(JR、東京メトロ、都営地下鉄)→ 約22分→ 国際展示場正門駅(下車すぐ)
豊洲駅(東京メトロ)→ 約8分→ 国際展示場正門駅(下車すぐ)
空港バス
羽田空港→ 約25分→ 東京ビッグサイト
成田空港→ 約60分→ 東京ビッグサイト(東京モノレール下車徒歩3分)
※公共交通機関をご利用いただき、会場への自家用車・二輪車でのご来場はご遠慮ください。
※会期中、「ゆりかもめ」の混雑が予想されます。他の公共交通機関もご利用ください。



東京ビッグサイト 〒153-0063 東京都江東区有明3-12-1
TEL.03(5530)1111 URL http://www.tbsj.co.jp/

主催 一般社団法人日本病院会 〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル http://www.hospital.or.jp/
一般社団法人日本経営協会 〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL.03-3403-8615 *お問い合わせ先

事前登録受付中! 最新情報はここから → 国際モダンホスピタルショー2015ホームページURL http://noma-hs.jp/

【申込方法】 ①Webによるお申込みの場合は、ホスピタルショウ2015ホームページからお申込みください。 <http://noma-hs.jp/>

②FAXによるお申込みの場合は、下段の参加申込書に必要事項を記入の上、送信ください。

◆お申込み後、参加券と請求書をお送りいたします。不着の場合は必ず電話にてご確認ください。

◆お申込み後のキャンセルはできません。また、お納めいただいた参加料は原則として返却しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理の方のご出席をお願いします。

◆参加料は銀行振込にて7月17日(金)までにお支払いください。(振込手数料は貴団体でご負担願います)

お申し込み先

一般社団法人 日本経営協会 ホスピタルショウ事務局 TEL (03) 3403-8615 FAX (03) 5413-4327

●お早めにお申込みください! 【参加料】消費税等含む・1人あたり

C-1 オープニングセッション	7/15(水)	医療従事者または日本経営協会 会員	無料、左記以外の方	無料
C-2 トピック		//	3,000円、	5,000円
C-3 病院経営フォーラム	7/16(木)	//	5,000円、	7,000円
C-4 特別フォーラム		//	5,000円、	7,000円
C-5 看護セッション	7/17(金)	//	4,000円、	6,000円
C-6 ITフォーラム①		//	6,000円、	8,000円
C-7 スペシャルセッション		//	5,000円、	7,000円
C-8 ITフォーラム②		//	6,000円、	8,000円

カンファレンス 申込書

お申込みはWeb <http://noma-hs.jp/> または、FAXでどうぞ FAX (03) 5413-4327

参加申込書		※3名以上のお申込みの場合は、コピーしてご使用ください。								
団体名(病院名)	医療従事者 日本経営協会 会員	左記以外 (その他)	TEL							
所在地 〒□□□-□□□□			FAX							
連絡担当者氏名	連絡担当者所属	E-mail								
参加者名	所属・役職	参加するセッションに○印をおつけください								
E-mail		C-1	C-2	C-3	C-4	C-5	C-6	C-7	C-8	
E-mail		C-1	C-2	C-3	C-4	C-5	C-6	C-7	C-8	

セミナー申込書にご記入いただいた情報は、①参加券や請求書発送の事務処理 ②医療福祉研究会 など本会事業のご案内をさせていただく場合がありますので、あらかじめご了承の上、お申し込みください。

出展者プレゼンテーションセミナーA・Bコース 参加要領

【申込方法】 ①Webによるお申込みの場合は、ホスピタルショウ2015ホームページからお申込みください。 <http://noma-hs.jp/>

②FAXによるお申込みの場合は、下段の参加申込書に必要事項を記入の上、送信ください。

お申し込み先

一般社団法人 日本経営協会 ホスピタルショウ事務局 TEL (03) 3403-8615 FAX (03) 5413-4327

【参加料】無料 ※事前登録が必要です。聴講希望の方は必ず事前にお申し込みください。

セミナー 申込書

お申込みはWeb <http://noma-hs.jp/> または、FAXでどうぞ FAX (03) 5413-4327

参加申込書		※3名以上のお申込みの場合は、コピーしてご使用ください。																									
団体名(病院名)		TEL		FAX																							
所在地 〒□□□-□□□□																											
連絡担当者氏名	連絡担当者所属	E-mail																									
参加者名	所属・役職	参加するセッションに○印をおつけください																									
E-mail		A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	A-6	A-7	A-8	A-9	A-10	A-11	A-12	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12	B-13	B-14
E-mail		A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	A-6	A-7	A-8	A-9	A-10	A-11	A-12	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B-7	B-8	B-9	B-10	B-11	B-12	B-13	B-14

セミナー申込書にご記入いただいた情報は、主催者及びセミナー発表企業、団体より、①発表に関連した製品やサービス等の情報のご案内 ②イベント・セミナーなど本会事業のご案内 (DM・メルマガ等) をさせていただく場合がございますのであらかじめご了承の上お申し込みください。